

真夏の憧憬

R18

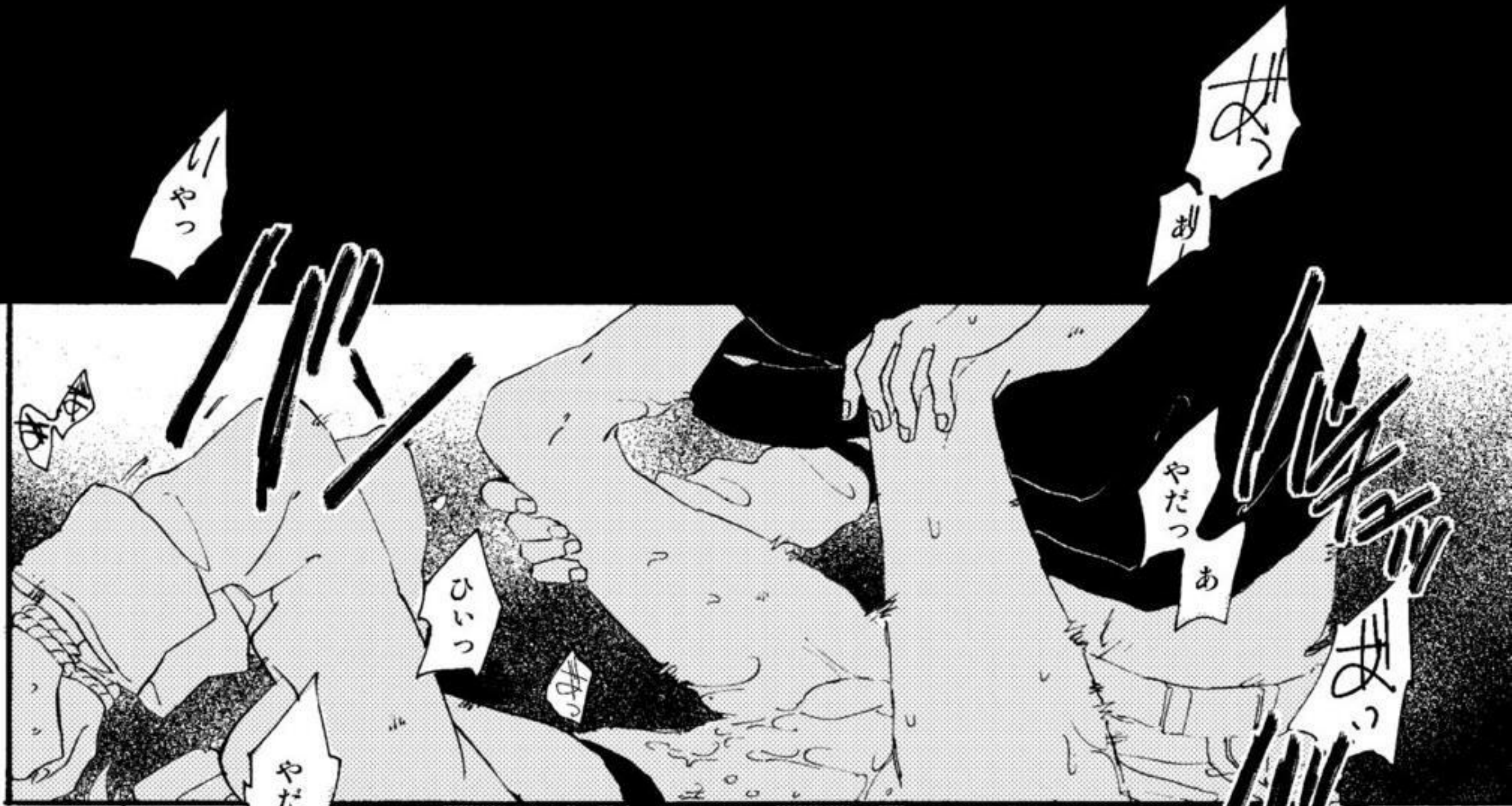
NARUTO sasuke and naruto unoffical fan book  
Publisher:mizutani/pasteel

おまえ

いつも  
笑ってたな

それが

オレには





なんでえ

は

あ

なんでっ

こんなっ

あ

うっ

うえっ



やだあ

もっ

あっ

やだあ

なんでっ

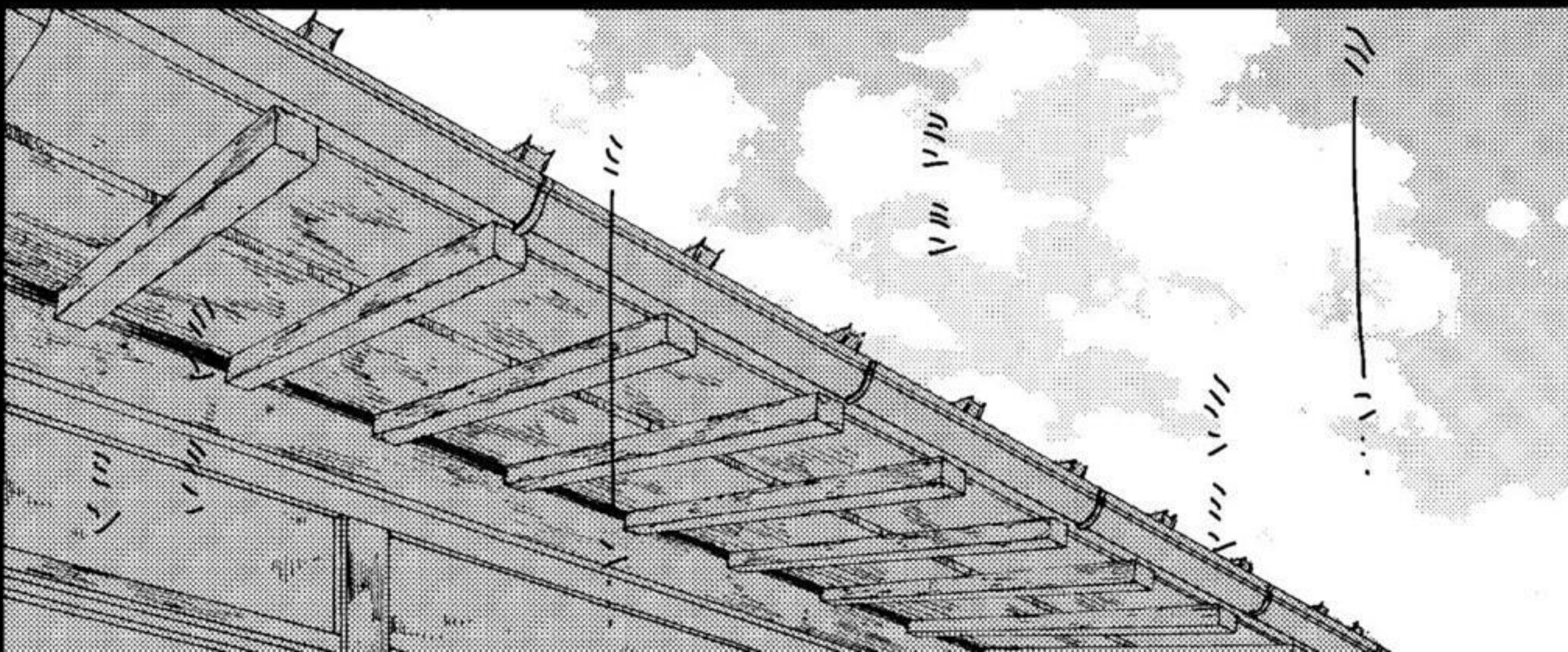
な  
なんでえ

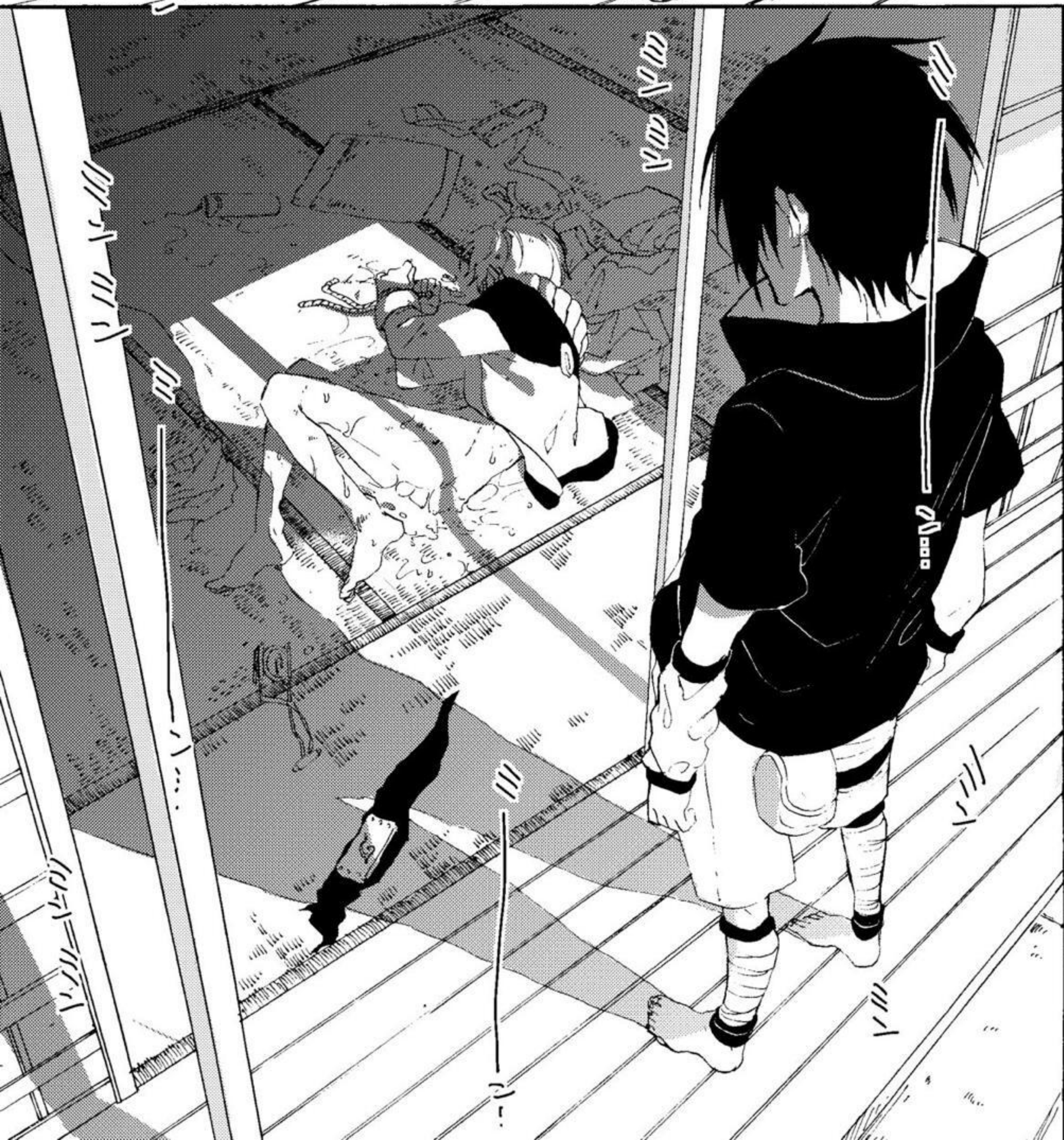


なんで？

そんなの

オレだって知らねえよ







なんで  
こんなこと  
したんだっけ

うっ...

う...

ん...



うっ...

ん...

ん...



ん...

うっ...

ん...



ああ

ん...

うっ...

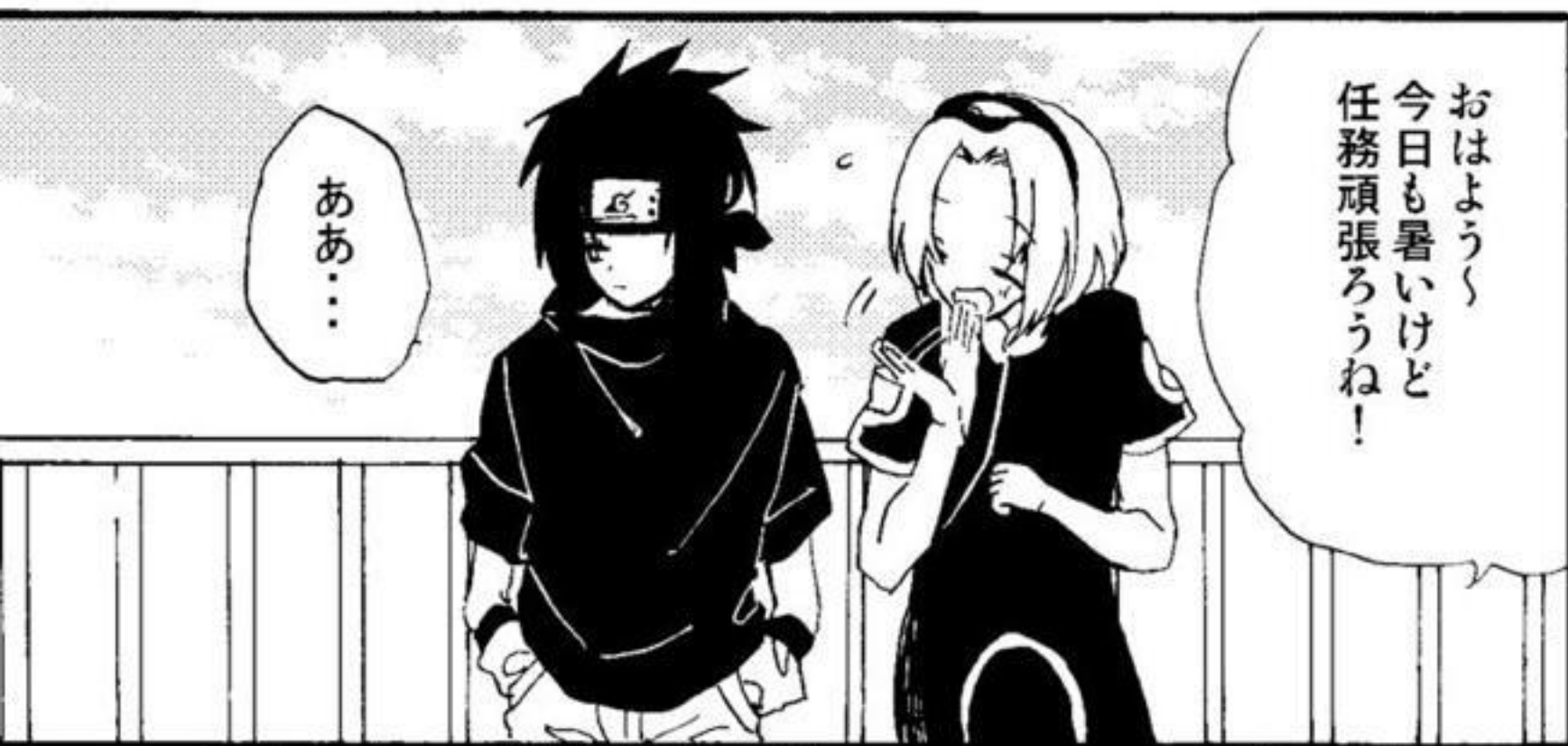
ん...

うっ...

ん...

あつくて

なにも  
思い出せない



ああ…

おはよう  
今日も暑いけど  
任務頑張ろうね!



それにしても  
今日は2人とも  
遅いね



カカシ先生が  
遅刻はいつもの  
ことだけど

今日はナルトも  
遅刻なのかな



サスケくん





サークラ  
ちゃん  
おーっはよーっ!

あ!  
ナルトー!



え

それって  
どういう...



もうっ  
まじめなのはっ  
私たちだけねっ

アイツは今日  
来ないだろ



もうアンタ  
来るのが遅い  
わよーっ!  
ちんちんおめえ  
きたらーっ!

ごーめん  
ごめん!  
寝坊しちゃって



おーっす  
サスケも  
ついでに  
おはよーっ





残念ながら  
今日の任務も  
草むしりです

でも山一帯が  
範囲だから  
いつもより  
大変よ

もーっ  
そういう  
「大変」なのじゃ  
なくって

カカシ  
先生の  
アホー

はいはい  
ごめんねー  
(棒)

なに



いーから  
任務に行き  
ましようね

え

明日の  
任務はもつと  
すごい用意  
するから

笑ってんだ  
あいつ



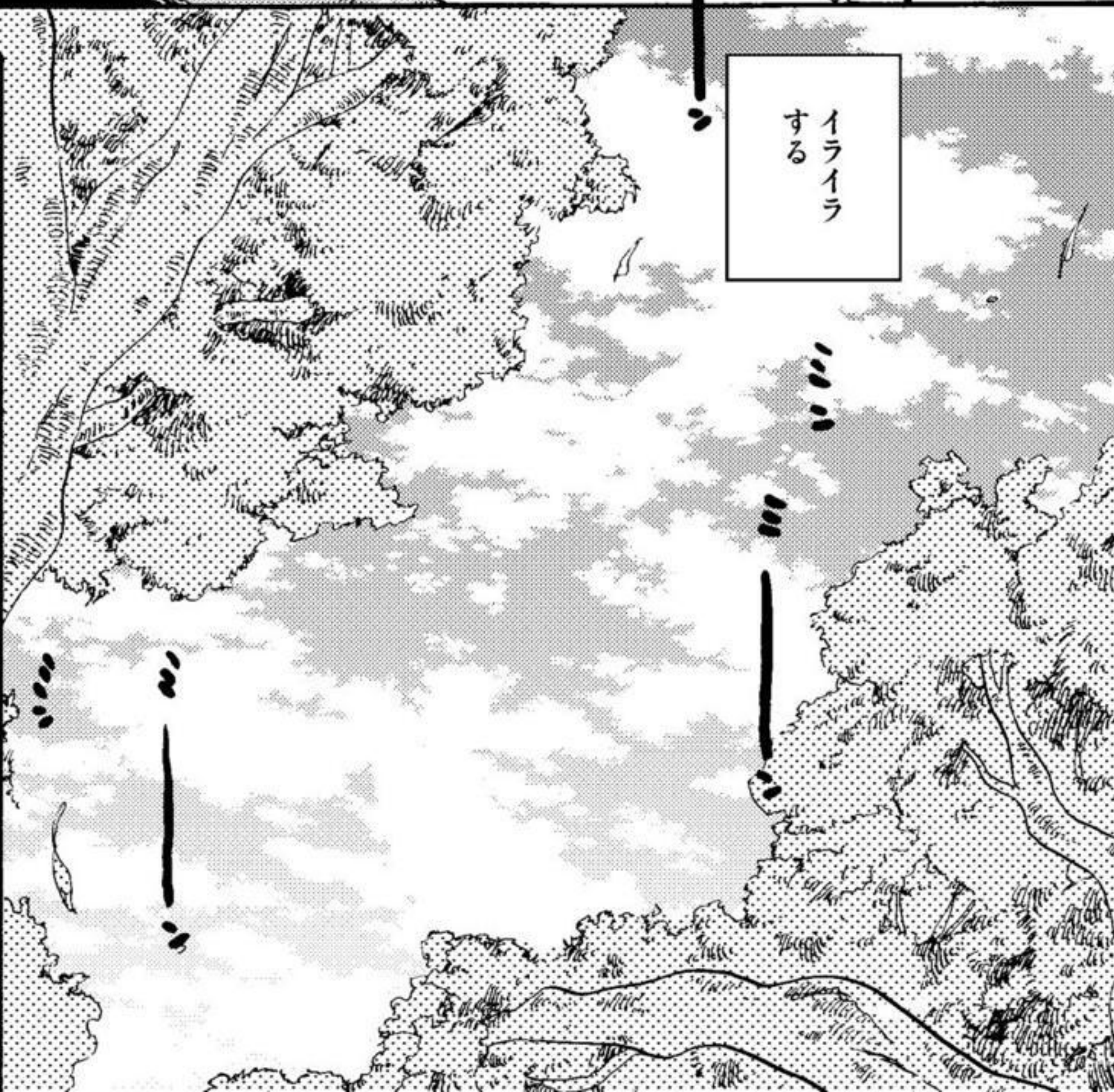
は

クソ

イライラ  
する



ざく







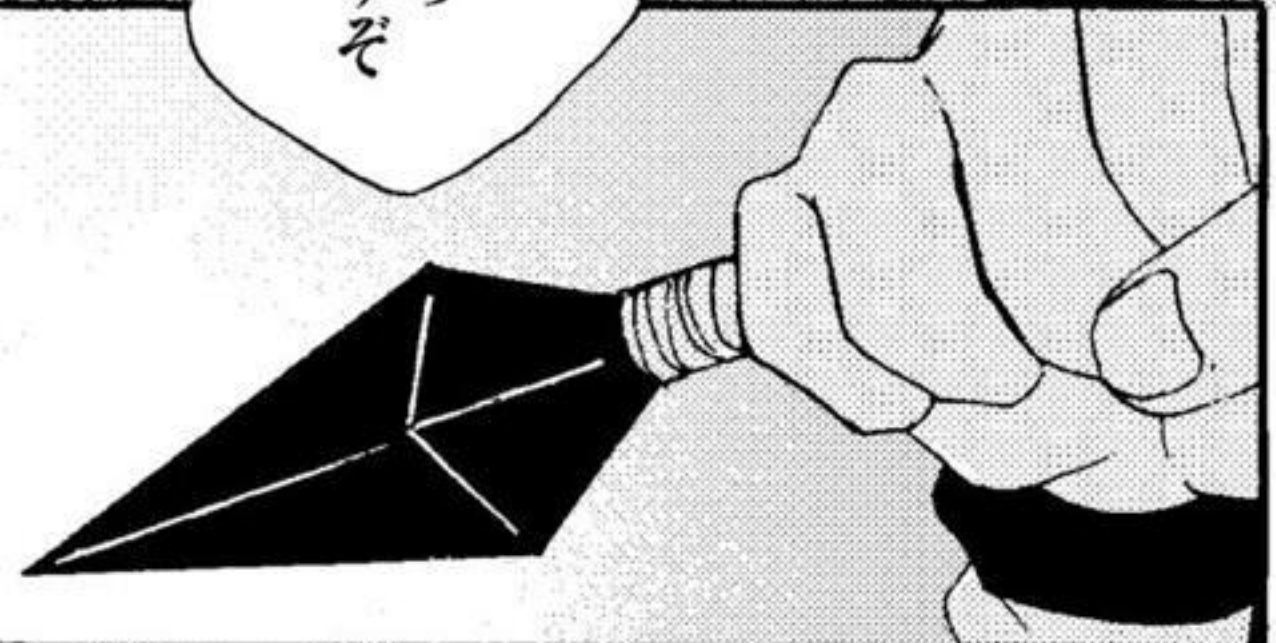


動いたら  
突き刺すぞ

？



おとなしく  
しろよ



なにビクつい  
てんだよ  
さつきカカシたちが  
いるときは

なんとも  
なさそうな顔  
してたじゃねえか

なんで！

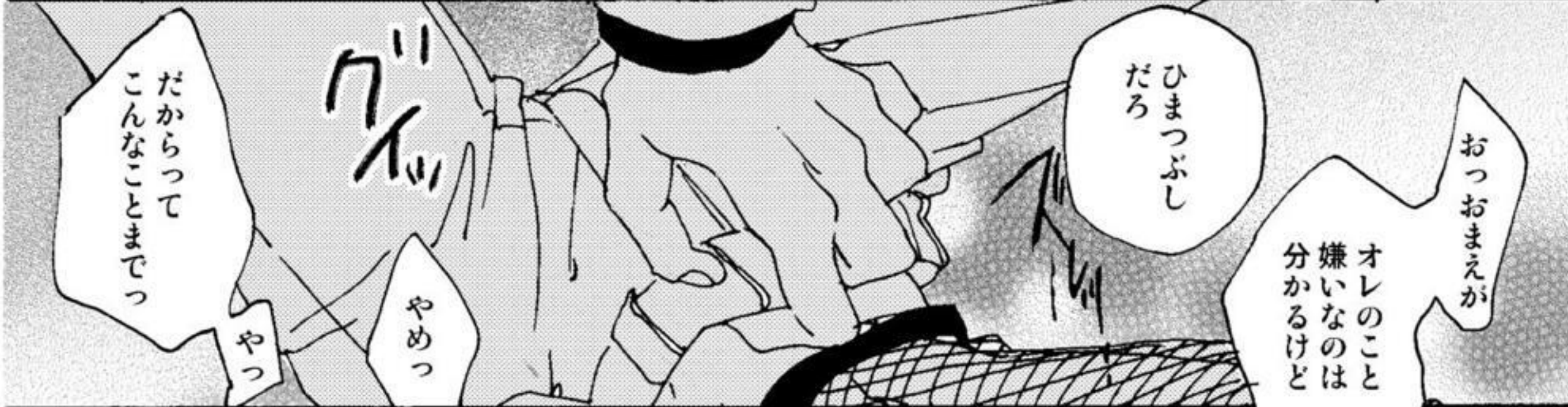
堪えるので  
必死だった  
のか？

な...



理由なんて  
ねえよ

なん...



ひまつぶし  
だろ

おっおまえが  
オレのこと  
嫌いなのは  
分かるけど

だからって  
こんなことまでっ

グイッ

やめっ

やっ



もっやだっ...  
やめろって

ああ

サスケ  
もうやだっ

うるせえな  
静かにしろって  
言っただろ

なあ



そうか

はっ...  
はっ...



あぐっ...  
あぐっ...

はっ...  
あぐっ...



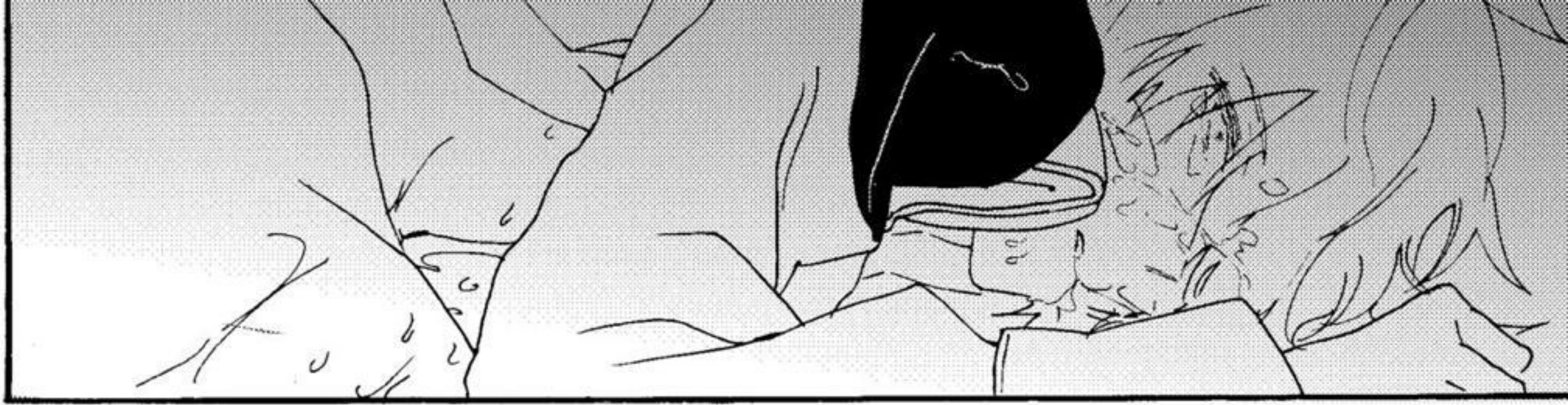
オレは

こいつが  
嫌いだから

はっ...  
はっ...  
んぐっ...







その後も  
オレは



何度も

何度も  
犯した

なにかと  
理由を  
つけては

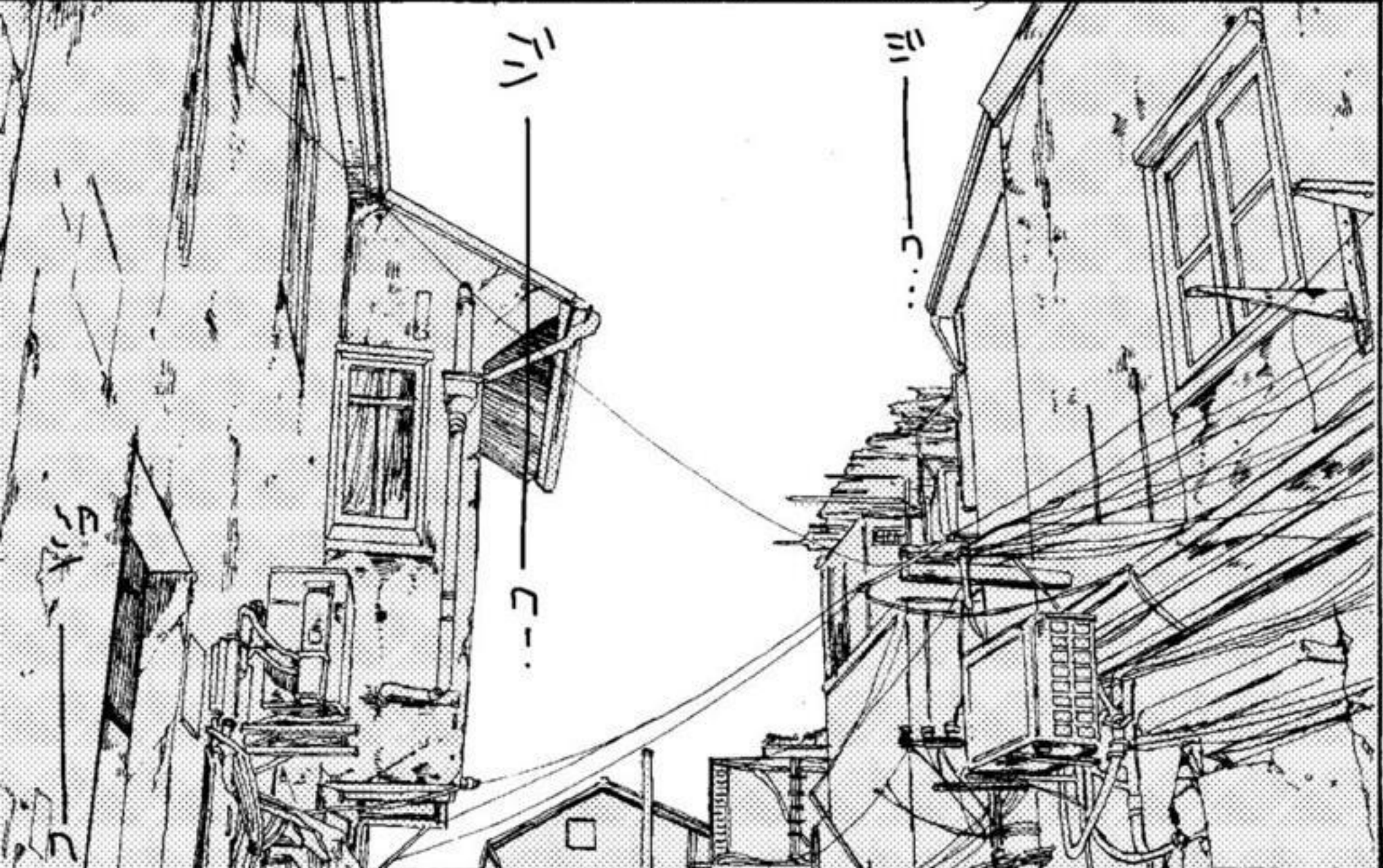


嫌がるナルトを  
無理矢理



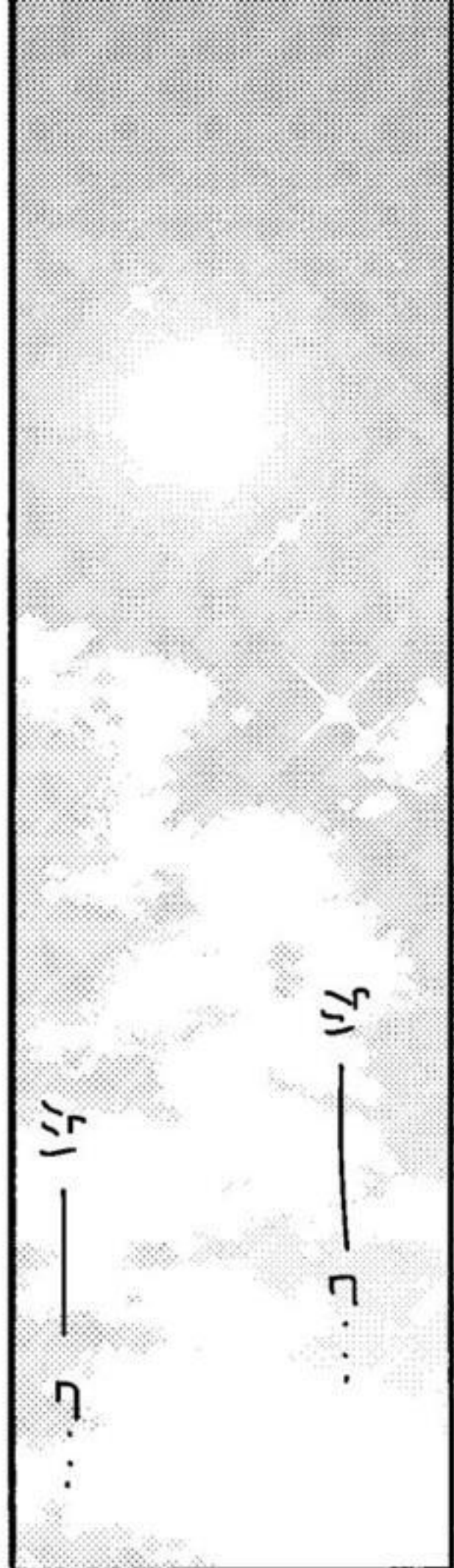


ミ  
—  
ク...



ミ  
—  
ク...

ミ  
—  
ク...



ミ  
—  
ク...

ミ  
—  
ク...



満た  
されない

この虚無感は  
なんだ



ミ  
—  
ク...

ミ  
—  
ク...

ムムムム

ムムムム

クソ...

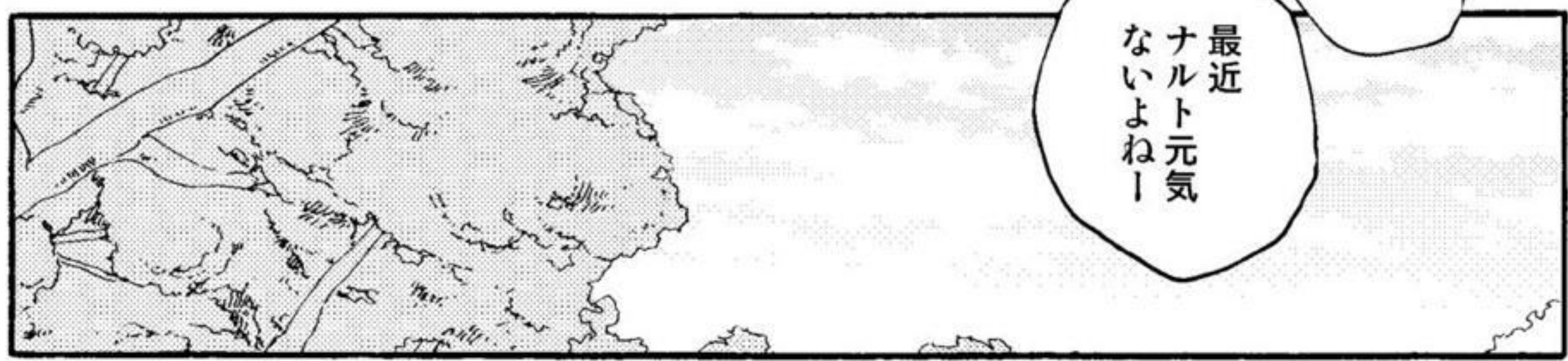
暑くて  
イライラする

ムムムム

ムムムム

なんだか

最近  
ナルト元氣  
ないよねー



なんだよ急に  
今は任務中  
だろうが

ごめん...  
そうなん  
だけどさー！



覇氣がない  
っていうか

ほら、  
ナルトって  
いつもバカみたい  
にうるさいじゃない





なんか  
調子狂  
っちゃう  
のよね



七班でチム  
決まった頃なんて  
サスケくんと  
同じ班になれたって  
喜んでたのに…



なんだかんだ  
サスケくんのこと  
あこがれてんの  
よねー  
アイツ



はつきりとは  
言っていない  
だけどね

いっつも  
ムカつくとか  
嫌いとかが  
言ってる割に

は？



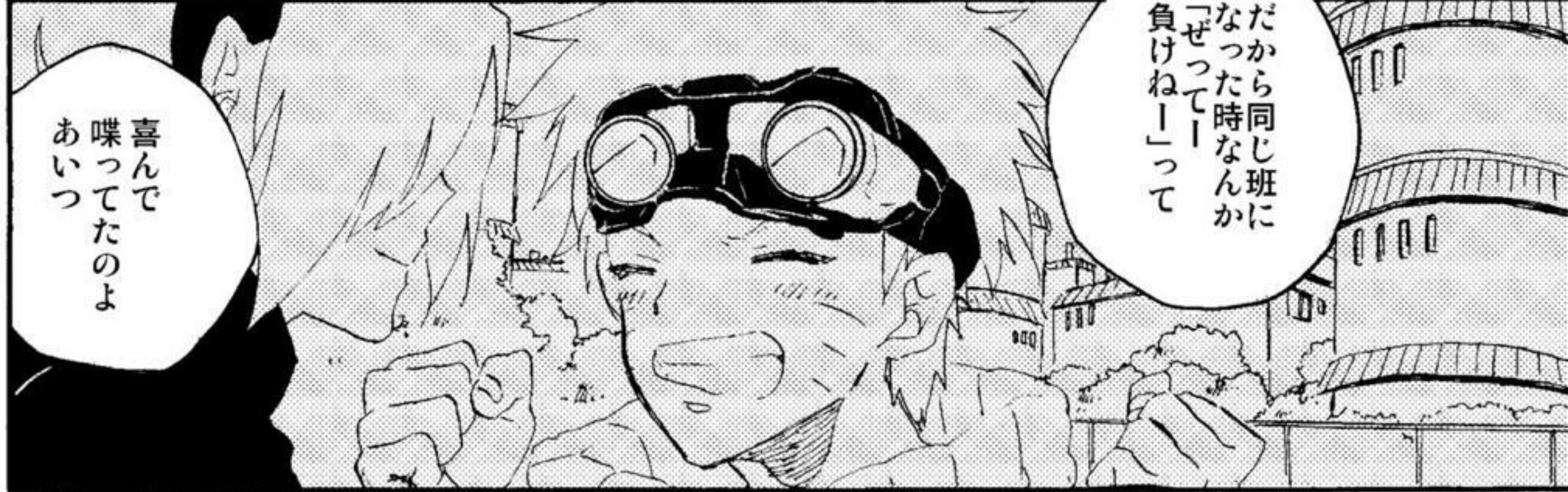
アカデミーの  
頃から  
なんでもできる  
サスケくんは

ナルトの目標  
でもあったのよ



だから同じ班に  
なった時なんか  
「ぜってー」って  
負けねー」って

喜んで  
喋ってたのよ  
あいつ



素直に  
なれないだけ  
なのよね

本人は喧嘩  
ふっかけて  
ぼっかだけど



あれ以来  
めきめき  
伸びてるし

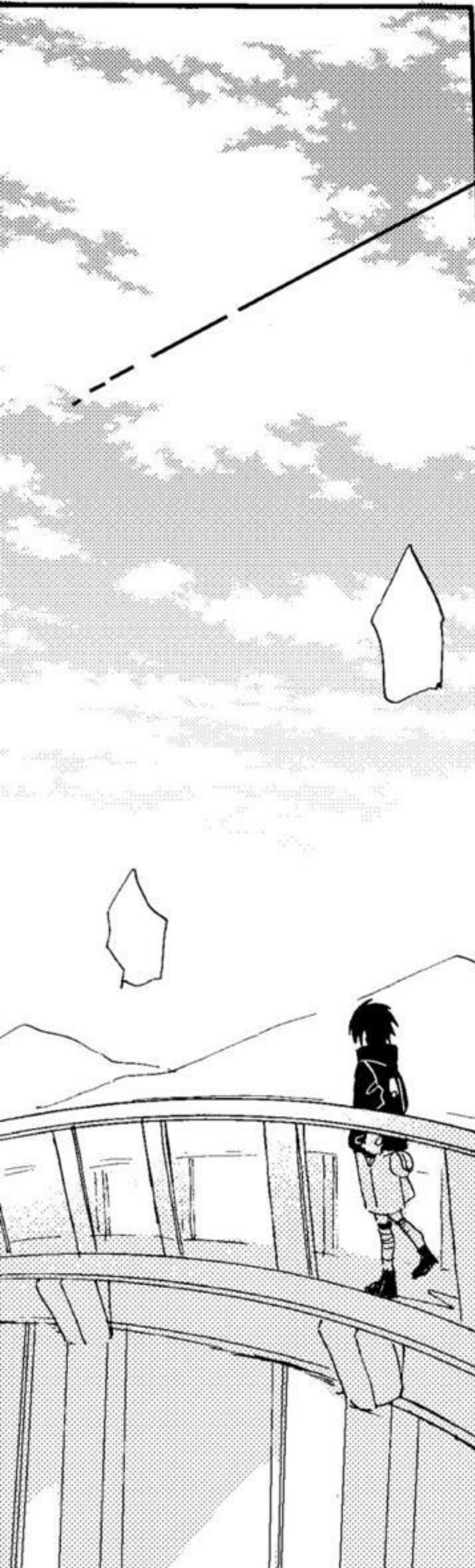
内心  
そうとう  
嬉しかったんじゃ  
ないかなー



それに最近  
サスケくんも少しだけ  
ナルトのこと見直して  
きてるでしょ

なんだ  
それ

あつこれ  
ナルトには  
内緒ねっ！



バカバカしい



「サスケ……！」



オラ!

バキ

バキ

調子のおつて  
んじゃねえよ  
ナルトの  
くせに



なんの騒ぎだ?



落ちこぼれの  
くせにさあ!

バキ

アハハ



まだ  
自分の立場つ  
てもん分かって  
ねえのかよ

ギヤハハ  
いえてる



火影になる  
なんて馬鹿な  
夢捨てて  
さっさと死ねよ

この里の  
嫌われ  
ものの

お前みたいなの  
汚ねえゴミは  
キレイに  
洗わないとなア  
ただでさえ  
里のお荷物  
なんだからよオ

バキ

バキバキの  
ネカ...

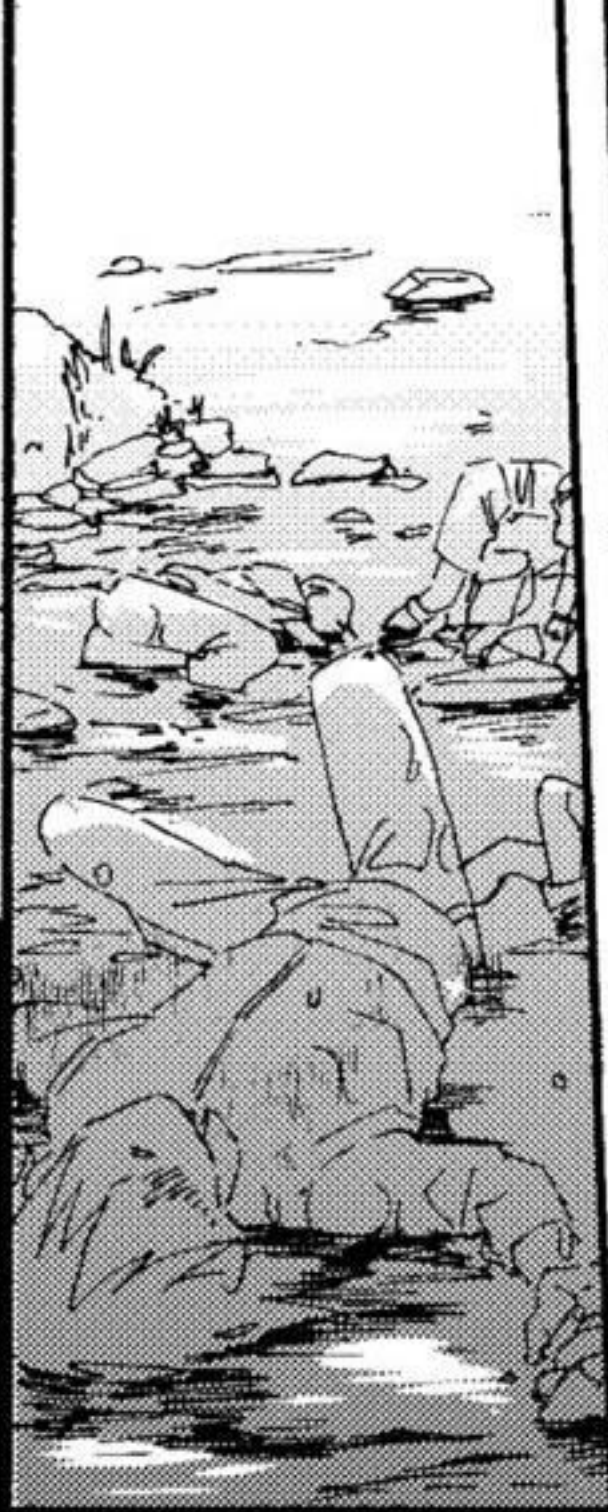
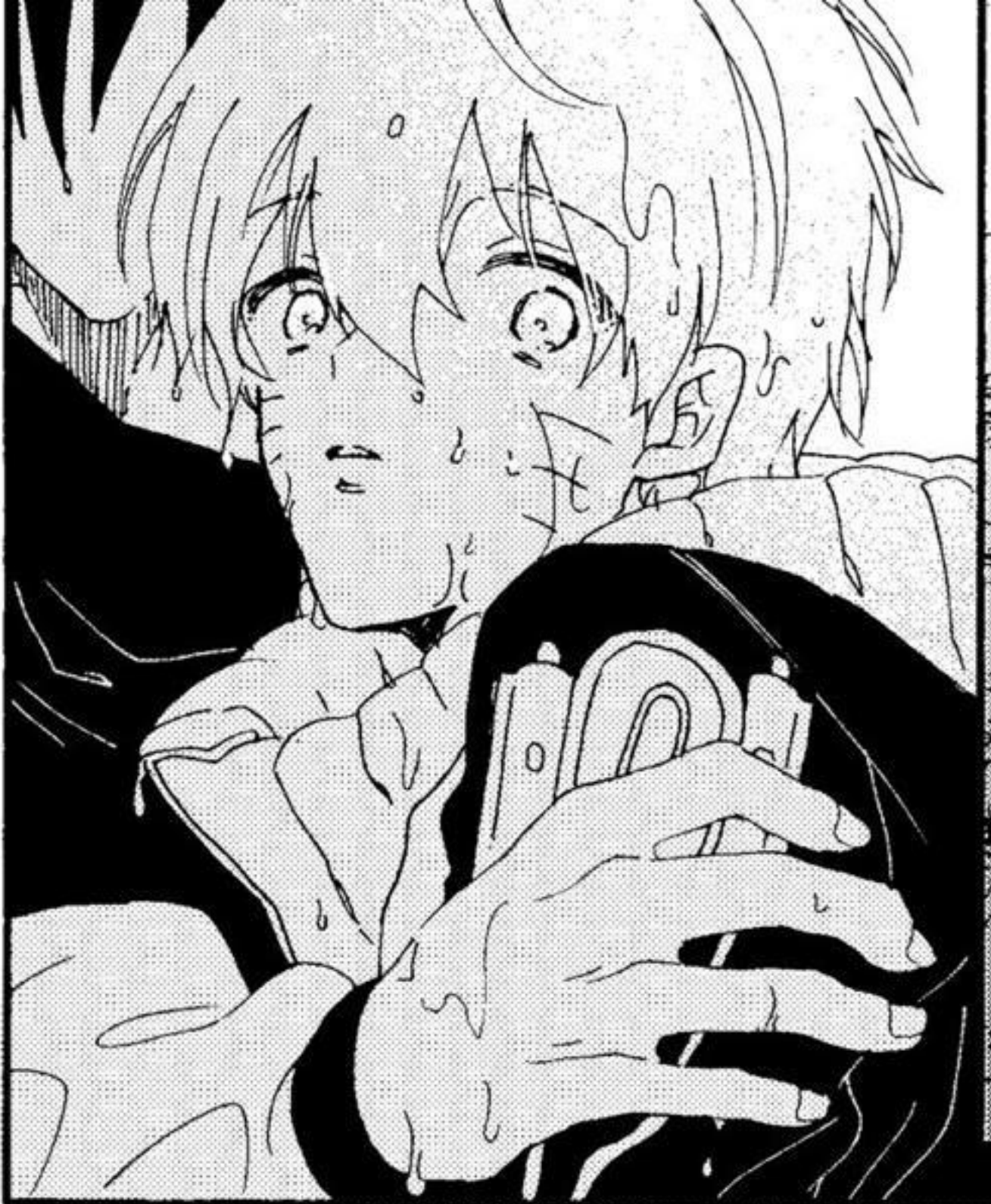
何やってんだ  
このウストラ  
トンカチ!

なんであんな  
ザコ相手に  
やられてんだよ  
なつてんだよ

サスケ!

あんなの  
お前なら  
体術程度でやり  
返せんだろうが





オレの  
こと...

嫌い  
なんじゃ...

ああ  
そうだよ

お前なんか  
大嫌いだよ!

なんで...  
サスケ...



お前見てると  
イライラ  
するんだよ……!

目障りで  
うつつとう  
しい

オレよりも

勉強も

忍術も

全てが  
劣る

何も  
できない

バカの  
格下のくせに

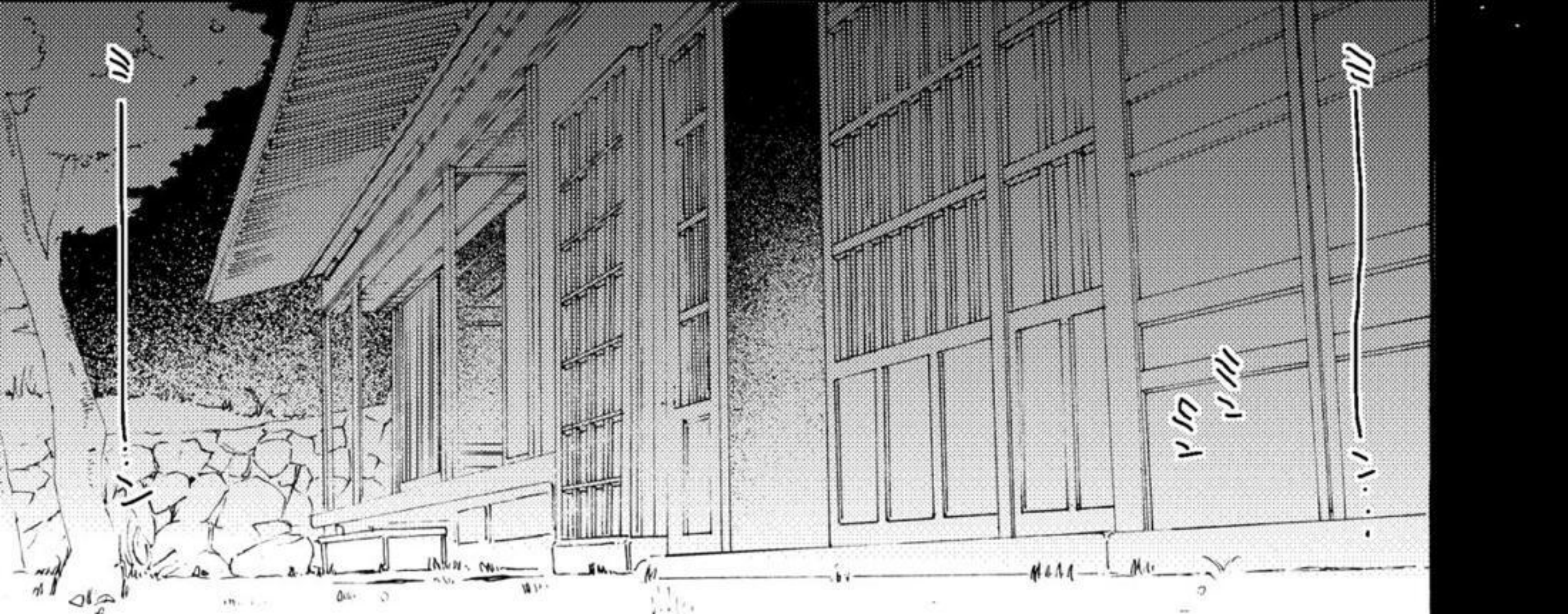
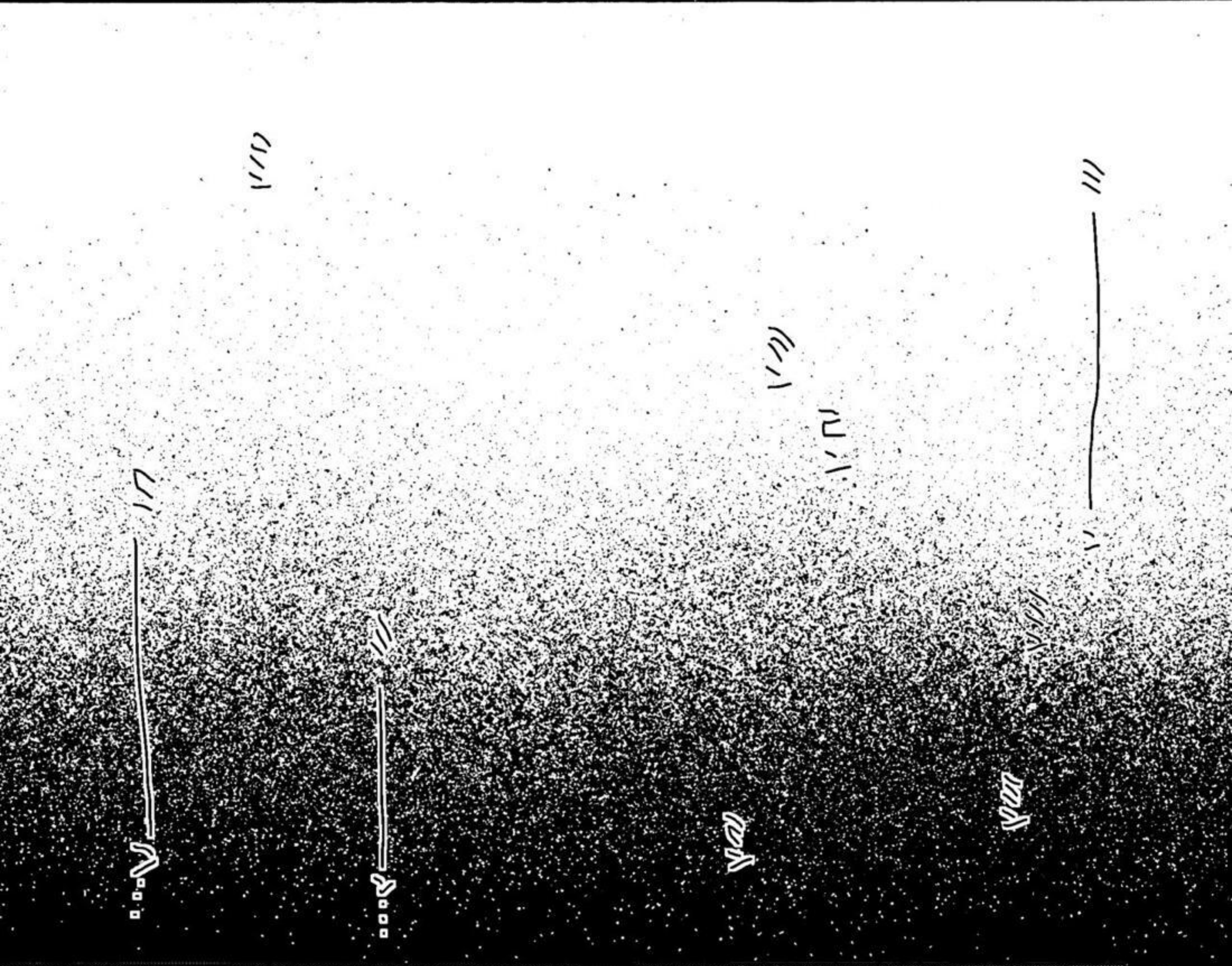
なのに

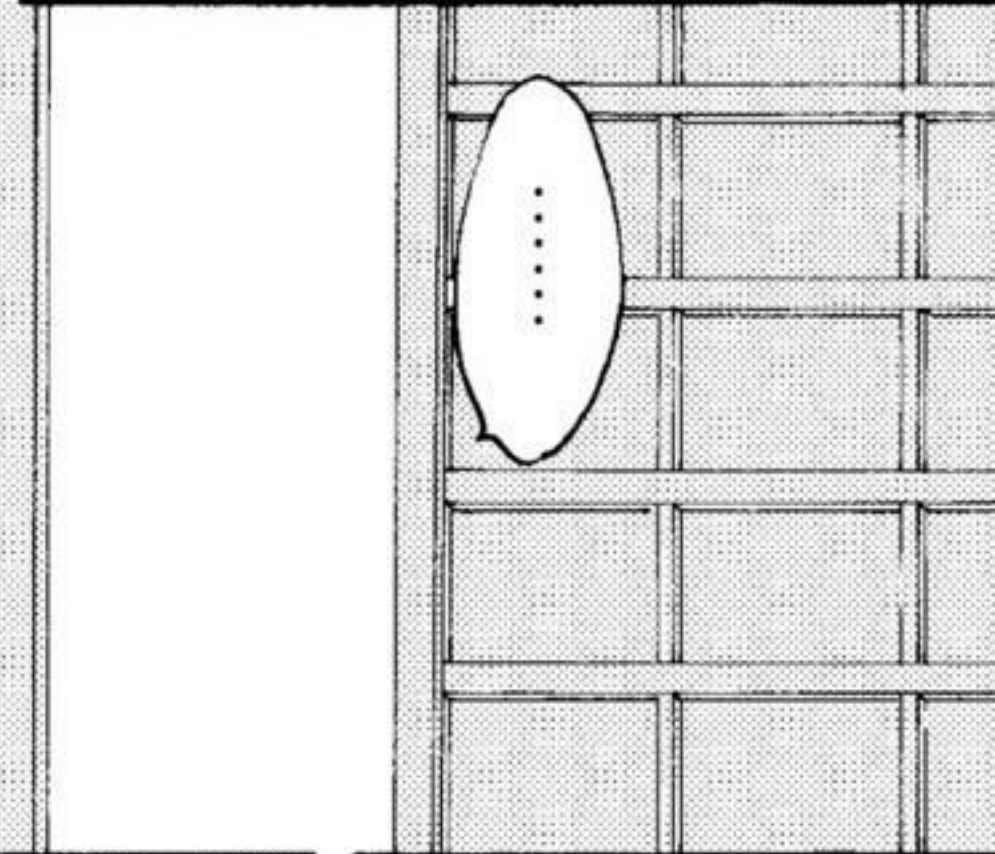
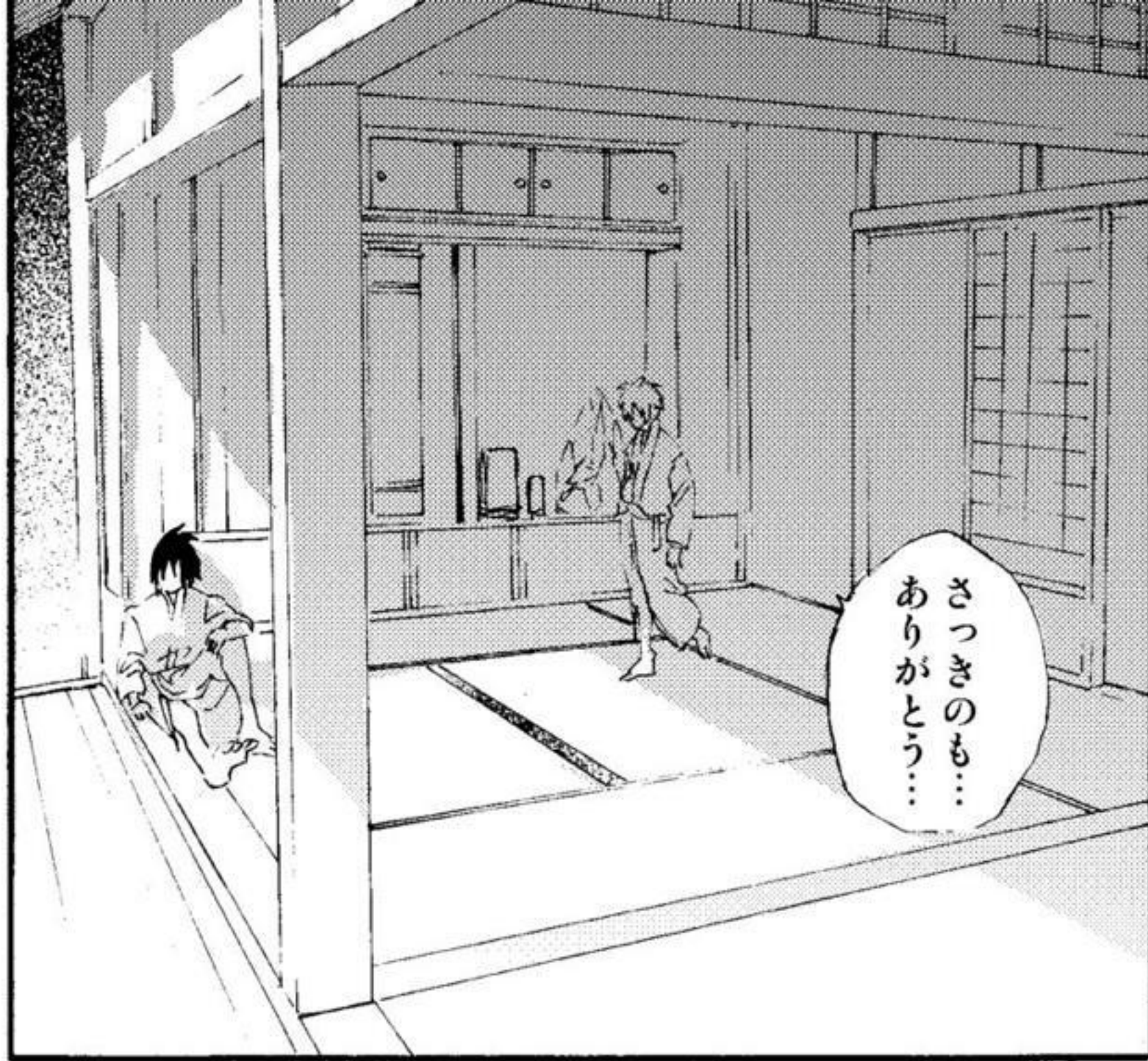
クソ…

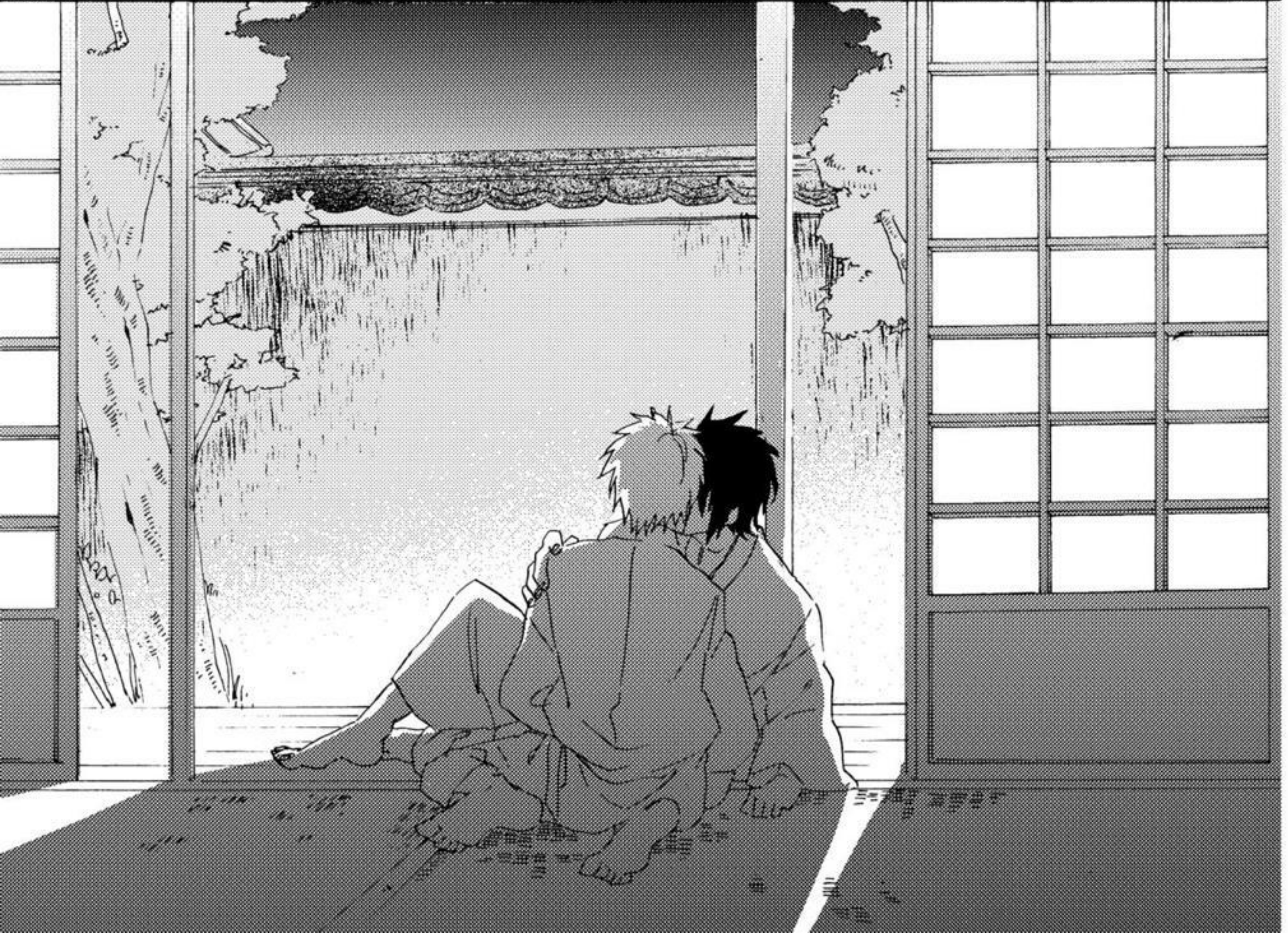
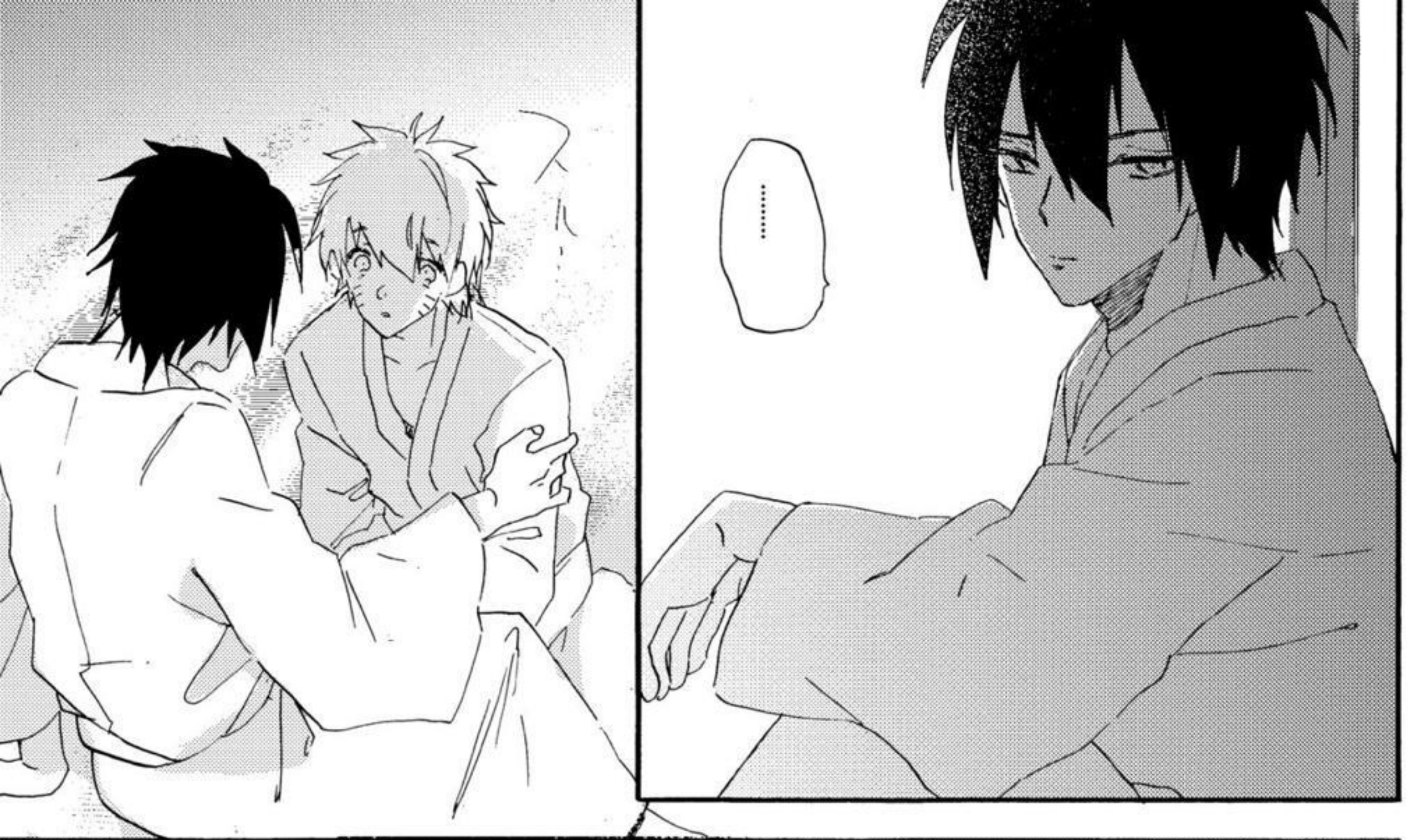
なんで…

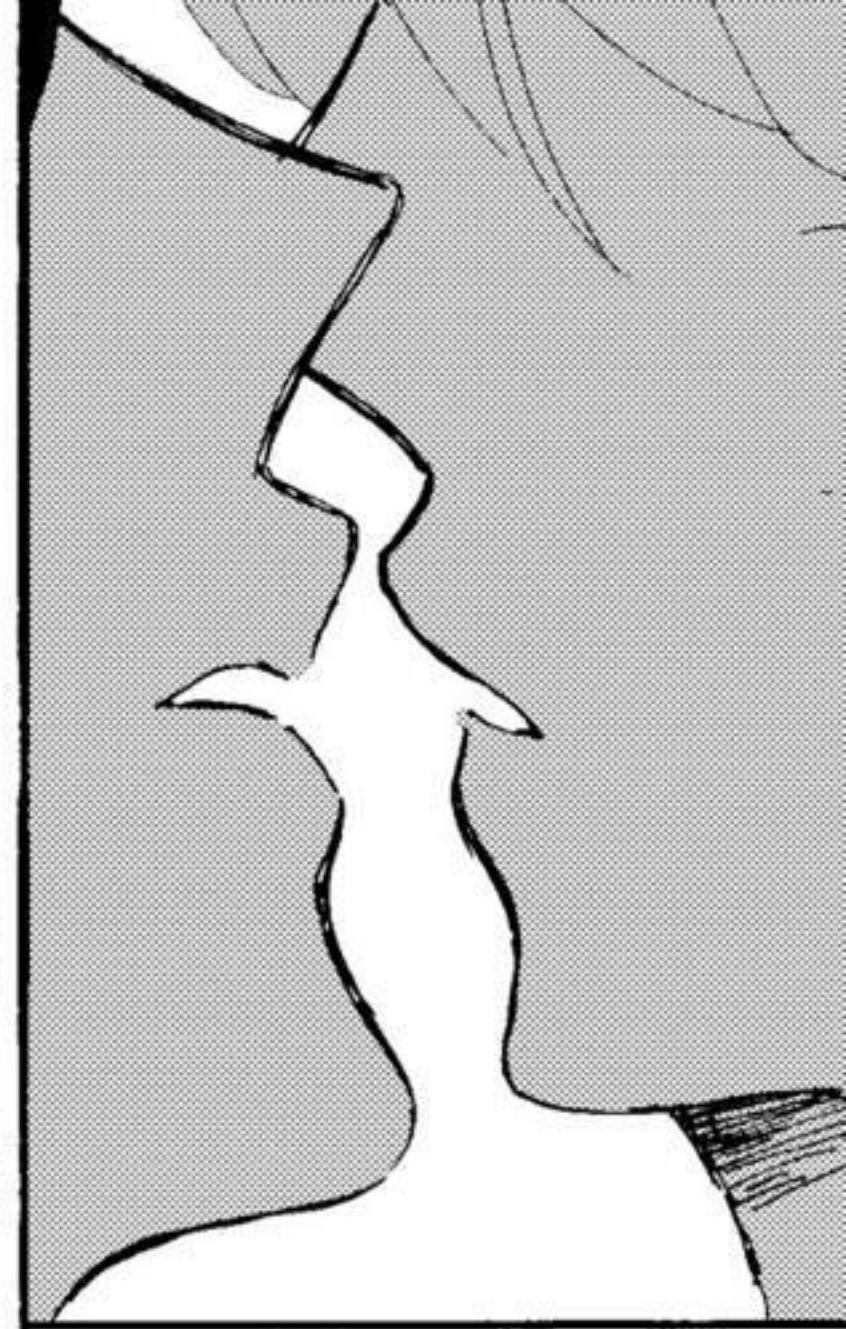
なんでオレが  
こんな思い  
しなきゃ  
いけないだ…









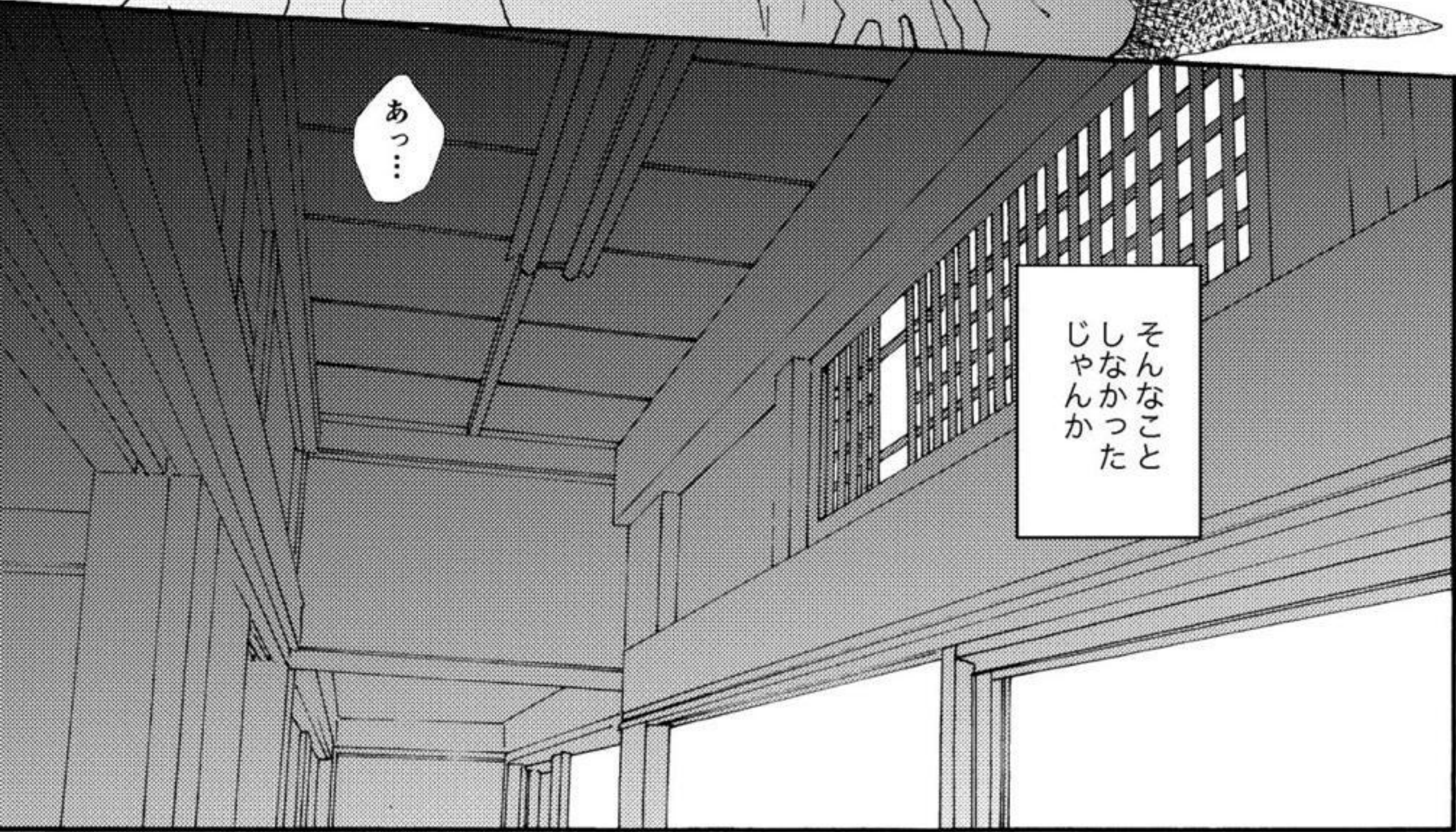




なにそれ

いままもど

だって




あっ…

そんなこと  
しなかった  
じゃんか

へんなの








「お前なんか  
大っ嫌いだよ」

なんだよ  
それ



嘘つき

おまえ



あれじゃあ  
まるで

オレのこと  
好きみたい  
じゃんか

end